

インフラ整備70年 講演会(第39回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

中央自動車道の建設

急峻な山岳地と首都圏住宅密集地を通過し多くの課題を克服

<講演プログラム>

1. 路線概要
2. 計画から開通まで(動画)
3. 計画・建設の経緯
4. 高速道路初の段階施工
5. 高速道路初の本格的な環境対策
6. 初めての山岳道路での斜面災害と防災対策
7. 恵那山トンネルの建設
8. 急峻山岳地等での橋梁等の特徴
9. 開通の効果と現在の取り組み

<講演者>

山下宣博(元日本道路公団理事)
奥園誠之(元日本道路公団試験所トンネル・斜面研究室室長)
山田憲夫(元日本道路公団恵那山トンネル工事事務所工事長)
荒井靖博(中日本高速道路(株)執行役員八王子支社長)
忽那幸浩(中日本高速道路(株)技術本部高度技術推進部長)
手塚 仁(株)熊谷組土木事業本部副本部長)
コーディネーター: 鈴木辰夫(鉄建建設(株)常務執行役員)



写真提供: NEXCO中日本

2023年 4月18日(火)

講演会: 15:00～17:00(入室開始予定: 14:40～)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信 定員: 1,000名

東京都杉並区～愛知県小牧市間約350kmの中央自動車道は、高速道路で初めて開発型の道路として整備された。地形急峻な地域を通過するためルートを選択に時間がかかり、また、起点の東京都内の住宅地における激しい住民運動への対応等で、1962(昭和37)年に、東名と同時に着工されたにもかかわらず、全体の完成は東名から13年遅れた1982(昭和57)年になった。技術的には、高速道路初の交通量に応じた段階施工の検討、様々な環境対策、数か所で生じた長大切土のり面崩壊への対処、当時世界第2位の8500mの延長で多くの断層を通過するトンネル建設等、名神や東名にはない数々の新たな挑戦をすることになった。これらの難局を克服した工夫と努力の軌跡を中心に、現在までに中央道が果たした役割、今後の展望を含めて紹介する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

中央自動車道の建設 急峻な山岳地と首都圏住宅密集地を通過し多くの課題を克服

《講演者略歴》

山下宣博（元日本道路公団理事）
奥園誠之（元日本道路公団試験所トンネル・斜面研究室室長）
山田憲夫（元日本道路公団恵那山トンネル工事事務所工事長）
荒井靖博（中日本高速道路(株)執行役員八王子支社長）
忽那幸浩（中日本高速道路(株)技術本部高度技術推進部長）
手塚 仁（(株)熊谷組土木事業本部副本部長）
コーディネーター；鈴木辰夫（鉄建建設(株)常務執行役員）

講演会 申し込み方法（変更がありますのでご注意ください）

- 無料（どなたでも申し込みできます）
- お申し込みは、協会HP（<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>）よりお願いします。

（注意事項）

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となります。（申込み完了通知メールの確認をお願いします）
- **受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください（複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います）**
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 定員内の申込者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- キャンセル待ちの申込者には、講演当日15時時点で空きがある場合のみZOOM入室URL(事前登録用)を送付させていただきます。なお、先着順で定員を超えた時点で入室出来ません。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail：infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第40回講演会 2023年5月26日(金) 15:00～17:00

テーマ：隅田川を蘇らせた下水道プロジェクト ～下水道整備推進の原動力～

講演者；松尾 友矩 東京大学名誉教授

曾小川久貴 元国土交通省下水道部長

前田 正博 元東京都下水道局長

山田 昭捷 元東京都下水道局参事

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信